



SUSTAINABILITY REPORT 2023

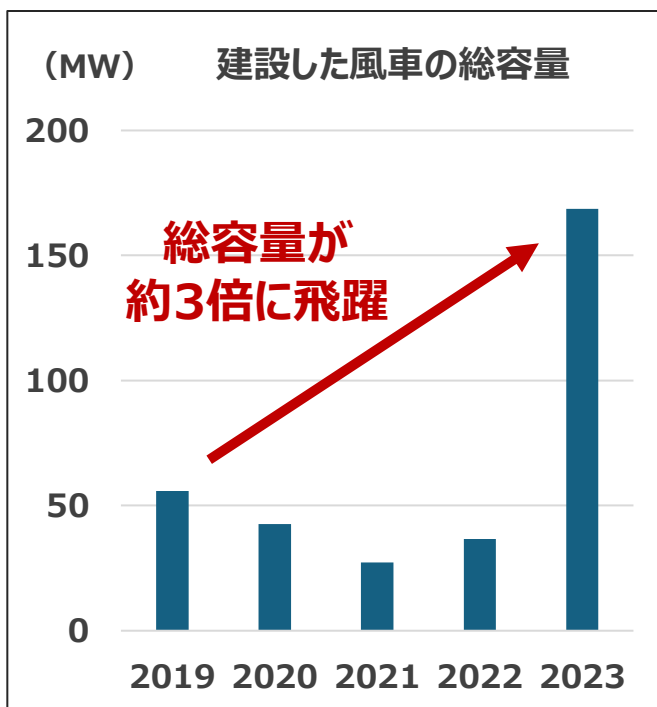
アチハは、風力発電におけるスペシャリティ・カンパニーとして、未来の子どもたち、地球のために、挑戦を続けます。



環境 - Environment -



年間に建設する風車の総発電量は8万世帯分に相当



2023年度、アチハが建設に携わった風車の総容量は約168MW。ここで発電される電力の総容量は、8万世帯が使用する電力量に匹敵します。

2019年度と比べ、3倍以上を記録し、我が国における再生可能エネルギーの普及拡大に貢献しています。

※ 総発電量 (kWh)
= 総容量 (MW) × 1000 × 2000 で算出

※ 1世帯あたりの年間電力使用量を3000kWhとして算出

ブレードの100%リサイクルで、地球環境保護に貢献

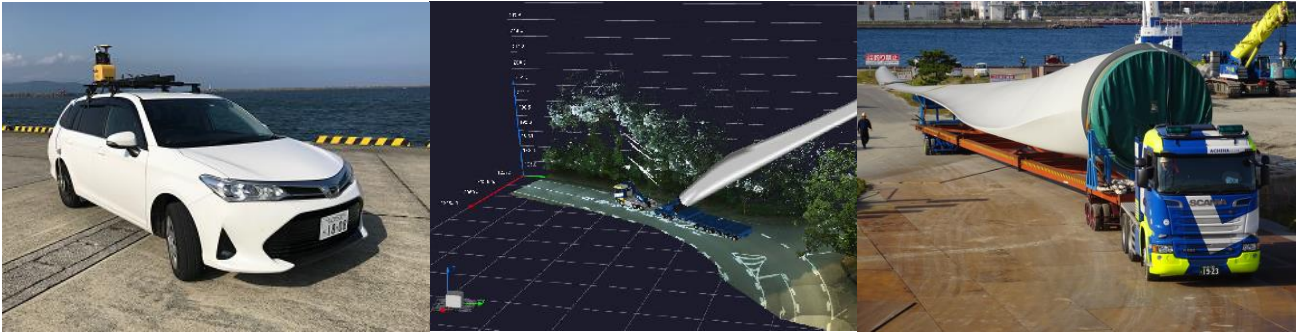
金属リサイクルを手掛ける株式会社イボキンと共同で、ガラス繊維強化プラスチック (GFRP) 製の風力発電機ブレードを、国内のセメント工場でセメント再資源化処理を行い、不要となったブレードを埋め立て処分することなく、100%リサイクルすることに、国内で初めて成功しました。

実績、経験、データに基づき、SDGsの観点から、ブレードのリサイクルを通じて、環境負荷が少ない、国内の風力発電設備の普及・拡大に貢献してまいります。

[風力発電機ブレードの100%リサイクル \(achiha.co.jp\)](https://achiha.co.jp)



先進技術を用いた工事管理で環境に優しい輸送を実現



3Dスキャナを用いた精度の高い経路設計と特殊機材の使用により、経路確保のために必要な森林の伐採範囲の縮小をはじめ、周辺環境への影響を最小限に抑えた輸送を実現しています。

環境に配慮したエコドライブの実践



「ふんわりアクセル、早めのアクセルオフ推進運動」と題し、当社の業務用車両（サービスカー）にドライブの状況（加減速、速度等）を記録する装置を設置し、エコドライブおよび安全運転の推進を行っています。

導入後3か月間、搭載車両で事故率0%を達成（アチハ株式会社）
|車両管理ならビークルアシスト | パイオニア株式会社 (pioneer.jp)

ISO9001および ISO14001 の取得

お客様に提供するサービス品質の継続的な向上と、サステナビリティの考えのもと、環境リスクの低減と環境への貢献をめざす、マネジメントシステム認証を取得しています。お客様からの信頼と、地球環境に優しい経営を継続してまいります。



GIJP-1109-QC/EC

ISO 9001:2015

ISO 14001:2015

社会 - Social -



お子さま向け体験型イベントでクレーンの魅力を発信



お子さまを対象とした体験型イベント「なにわ高津の宮 あきんど祭り」に協賛し、お子さまにクレーン車（16tラフタークレーン）を実際に操縦いただき、千本引きを行うというユニークな催しを行いました。

（開催日 2023年11月23日）

SLリース事業を通じ、地域活性化に貢献



2020年11月より、新潟県上越市の「えちごトキめき鉄道」にリースを開始し、2021年4月には同社により「直江津D51レールパーク」がオープンしました。新潟県鉄道発祥の地として知られる直江津に、新たな鉄道テーマパークがお目見え。地域で愛される存在として地域活性化に貢献しています。



直江津D51レールパーク
(naoetsu-d51-railpark.com)

地方・海外での鉄道車両のリユースを推進



大手鉄道事業者で活躍した鉄道車両を、国内外問わず、販売・輸送・据え付けまで、一貫したリユースの取り組みを推進しています。これまでに1000両以上を扱い、限りある資源の有効活用と、地域振興に貢献しています。

40年続く大阪ベイエリアでの「南港の鯉のぼり」



大阪ベイエリアにおける5月の風物詩として地域の方々にお喜びいただいている「南港の鯉のぼり」は、昭和、平成、令和の時代の風を受け、42年を迎えました。当社本社の敷地に留め置いた大型クレーンの先端に取り付けた鯉のぼりを毎年欠かさず泳がせています。

大型クレーン車に鯉のぼりを設置しました
(achiha.co.jp)

地域イベントへの協賛と参加



2023年11月4日に開催された「第10回中能登トレジャートレイルラン」に企業協賛し、弊社社員も参加しました。能登の自然を駆け抜け、地域活性化に資する取り組みを応援しています。

企業版ふるさと納税で地方創生を応援



地域再生法第13条の2に規定する、まち・ひと・しごと創生寄付活用事業に関する寄付（企業版ふるさと納税）を3自治体に行い、各地域の地方創生を応援しています。

※ 2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます、復興に向け共に歩んでまいりたいと考えております

ガバナンス - Governance -

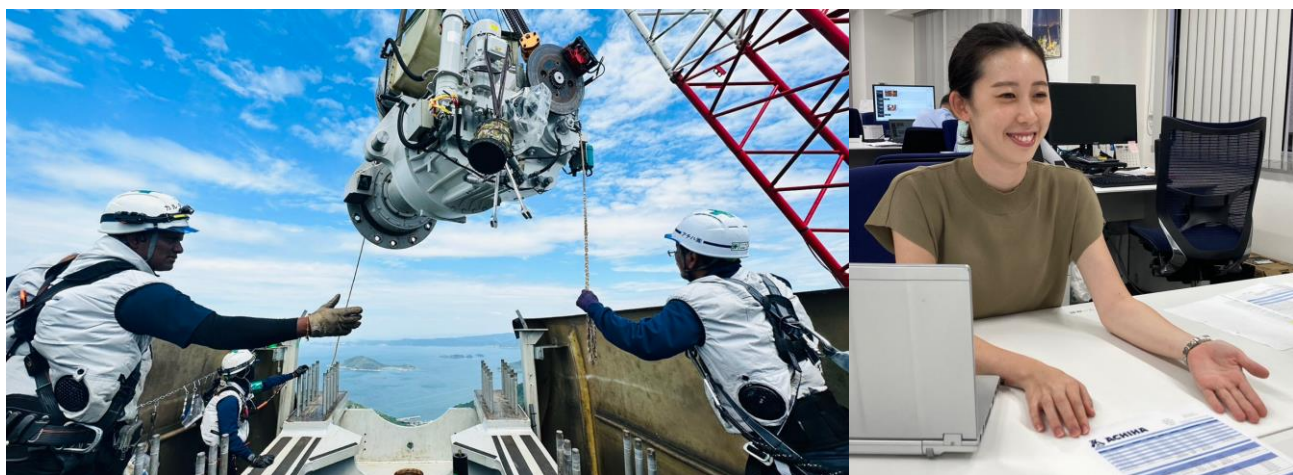


労働災害ゼロをめざして



悲惨な労働災害を絶対に発生させないという強い思いのもと、作業現場の安全パロール、安全点検、安全講習会、中央安全委員会の開催、ヒヤリハットの共有など、各種安全対策を積極的に実施し、安全意識の醸成、基本動作の徹底に取り組み、労働災害の未然防止に努めています。

ダイバーシティの推進



個人のスキルと挑戦意欲を評価し、若手社員に責任のある仕事を任せるなど、チャレンジングな組織風土の醸成に努めています。
また、国籍に関わらず多様な人材の採用を推進しています。2024年3月現在で、社員に占める外国人社員の割合は約10%（合計17名）となっています。

高い倫理観の醸成



全社員を対象とした企業倫理研修を実施し、事業に関わる法令や規則の遵守のみならず、ハラスメントの防止などの社員教育を実施しています。2021年度からは企業倫理に関する相談・通報の窓口を設けています。

また、当社の経営理念や大切にしたい心得を、全社員に対し、社長自ら講話し、議論し合う、フィロソフィ会を定期的 to開催し、社員の志気を高めると同時に、高い倫理観の醸成を図っています。また、リモート開催や、社内ポータルから過去開催分の聴講ができるよう工夫するなど、理念・心得の浸透に努めています。

活発なコミュニケーションが生まれる職場環境に



可能な限りヒューマンエラーを無くし、部署の垣根を超えた社員間のコミュニケーションが生まれるよう、フリーアドレスを導入しています。また、職場の緑化を推進し、リラックスした環境で執務ができるよう工夫しています。これらのオフィスづくりには社員のアイデアを取り入れると共に、有志が環境整備に協力しています。

(汐留オフィス)

国連グローバル・コンパクトへの参加

2019年5月、国連が提唱する人権・労働・環境および腐敗防止に関する10原則からなる国連グローバル・コンパクト（以下、UNGC）に参加しました。関連法規を遵守するとともに、日々の活動の中に「UNGCの10原則」を浸透させ、全社員の行動につなげています。当社は、「UNGCの10原則」に対する取り組み状況を、進捗報告であるCommunication of Progress（CoP）にて、毎年、UNGCに提出しています。

WE SUPPORT



[ACHIHA CO., LTD | UN Global Compact](#)



（お問い合わせ先）

アチハ株式会社 財務経理部

アチハ株式会社
SUSTAINABILITY REPORT 2023
発行日：2024年3月31日

本社 〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目1番67号

TEL 06-6616-7600

ATCオフィス 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATビルITM棟5階

TEL 06-6612-0001（代）

東京オフィス 〒104-0043 東京都港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留4階

TEL 03-6280-3266

<http://www.achiha.co.jp/>